

各セッションの説明

1. 探究成果プレゼンテーション

各高等学校で取り組んだ SDGs に関する探究活動の計画や途中経過、明らかになったことを発表するセッションです。

発表形式：視覚資料（PPT）を使ったプレゼンテーション

言語：英語もしくは日本語

時間：10分間の発表＋10分間の質疑応答・講評（大学教員による）

応募件数：応募は各高等学校から1件です。

個人でもチームでも可。ただし、チームの場合は応募対象となるのは発表する生徒のみです。

応募方法：探究甲子園ホームページ上の「応募要項」をご確認いただき、応募してください。

探究甲子園ホームページ：<http://tankyu-koshien.jp/>

応募開始：11月2日（月）

発表：書類審査を通過された40チーム（または個人）に、3月21日（日）にオンラインで発表していただきます。なお、今年度に限り審査は行いません。

P.2「グループディスカッション」に続く

II. グループディスカッション

各高等学校で課題研究に取り組んだ経験をもとに、選択したテーマに関する「主張」「根拠」「論拠」を明確にしたうえで他校の出場者と日本語でディスカッションを行うセッションです。

テーマ : <テーマ1>グローバルな人材を育成するために必要な日本の教育改革
<テーマ2>日本の少子化における課題と解決策

形式 : ① アイスブレイク・自己紹介・役割決め 5分間
② ディスカッション45分間
③ ディスカッションについての議事録※をもとに意見のまとめ 30分間
※議事録は、ディスカッション中に出場者で作成していくものを使用します。
④ プレゼンテーション 10分間

言語 : 日本語

進め方 : 参加者は、司会、発表者、タイムキーパーなど自分たちで必要な役割を素早く決めた後、全員が自分の「主張」「根拠」「論拠」を説明します。それらを前提にディスカッションをしたうえで、出場者で作成した議事録をもとにグループとしての意見を作成し、その後、10分間でプレゼンテーションを行います。

応募人数 : 応募は各高等学校から各テーマ1名です。

応募方法 : 探究甲子園ホームページ上の「応募要項」をご確認いただき、応募してください。

探究甲子園ホームページ : <http://tankyu-koshien.jp/>

応募開始 : 11月2日(月)

発表 : 書類審査を行い、通過された12名に、3月21日(日)にオンラインでディスカッションを行っていただきます。なお、今年度に限り審査は行いません。